

港新聞の発行目的

まじめに生活し働く区民の立場で  
真実を伝え、共に考え、提案し  
よりよい港区づくりに貢献する

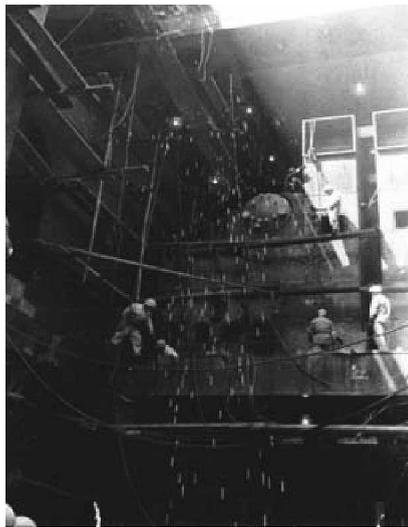
# 港新聞 MINATO SHIMBUN

第130号(再刊第47号)

発行 港新聞社 代表・飯田吉一)  
〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3  
TEL06-6571-4636 FAX06-6571-4636  
(毎月10~15日、港区全域に33,000部を戸別配布)

2010年6月15日(火)

## 顕在化する石綿被害 港区内でも事例相次ぐ



<造船所内の作業>左は機関室内のボイラー作業(ボイラー炉内や外周には石綿製品が吹き付け・張り付け・塗り付けなどの形で用いられていた)。右は機関室での配管取り付け作業(この作業の後に、配管には断熱材として石綿保温材を巻きつけることがあった) =厚生労働省のホームページから

### 造船労働で吸引40年 胸水など発症と闘う 「自分の経験が役に立てば」

こんなときは  
ご一報下さい

こんなことが地域で問題になってんねん  
こんなことをみんなで考えたらどうやるか  
戦争体験や人生経験を次世代に残したい  
私の意見をのせてほしい  
うちの広告をのせてほしい  
等々地域のプラスになる情報であればOK。編集の都合で掲載できない場合があります。

次号は7月10~15日戸別配布  
港新聞は港図書館、港区民センター、港区老人福祉センター、弁天町市民学習センター、コンビニ、銭湯、ひまわり、港近隣センター等にも設置しています。

紙資源節約と環境保全のため  
名前のないポストには配布していません。ご了承下さい。

ちよびり  
イトロなほっこり居酒屋  
いそぢ屋

仕事帰りにおひとりでも  
みんなでワイワイ!

新メニュー  
明石焼き  
はじめました!

カップルや女性の方も  
お気軽に!

営業時間  
17:00~ 23:00  
(ラストオーダー22:30)  
定休日 月曜  
大阪市港区磯路2-11-18  
☎ 06 6572-1327

磯路公園 三社神社  
港図書館 スーパーサンディ  
港近隣センター 港郵便局  
至大阪港 至九条  
港民センター 港郵便局

「造船所で石綿を四十数年間吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った」「二十数年間の船内荷役で色々な物を扱い、退職後に肺疾患になった」。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

勉強会・打ち上げ・会食・お泊まり等々  
あらゆる集まりは地元の  
経営開発研修センターで

会議室5(72名、45名、16名、24名、10名) 個室50(各室バス・トイレ・テレビ付き)

花と緑がいっぱい!  
港区にこんなええところあったんか!  
家庭的で静かな環境

1泊朝食付5,000円

三井住友銀行・みなと通り  
河村病院  
港南中学

至大阪港 至九条  
港民センター 港郵便局

1泊朝食付5,000円  
三先1丁目6-3(港南中学校向かい) ☎6574-5701  
http://www.keieikaihatu.co.jp mail:kenshu@keieikaihatu.co.jp

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

元荷役労働者Mさん(八幡屋)は、造船所で四十数年間、石綿を吸い続け、胸水と胸膜肥厚に罹った。退職後に肺疾患になった。本紙第一二八号(四月十五日付)の一面「元荷役労働者Mさんが石綿による中皮腫で労災認定されたという内容」

アスペクト不安のある人は継続的に  
肺がん検診を  
9月17日(金)AM9:30~10:30  
港区保健福祉センターで<要予約・40歳以上>  
X線撮影無料・喀痰検査400円  
※6月18日(金)、6月25日(金)には結核健診も  
詳しくは☎6576-9882同センターへ

あさやけ  
「昭和三十五年」  
で歌った栗毛(馬)との別れ。手塩にかけた動物を手放す辛さは昔も今も同じ。ましてそれが殺され埋められるだけとしたら...  
口蹄疫で殺処分される牛や豚は三十万頭とか。仕事や生活の不安に加え、農家の悲しみは察して余りありません。ところがこれを喜ぶ者が...  
米政府と食肉産業、日本の畜産業が崩壊すれば生後何ヶ月の牛の肉でも輸出できるからです。口蹄疫では行政対応の不備が叩かれています。その根底には「日本を農産物市場にしたい米政府」その意図に沿って農業を荒れるに任せてきた日本政府」という構図があるのです。確かに基地でも口蹄疫でも国内ばかり大騒ぎし、海の外は高笑い。戦後六十余年。「ええ加減に主権在米でなく主権在民を」と叫びたいのは筆者だけでしょうか。悪い奴ほどよく眠る」とは冒頭の歌と同年の映画タイトル。他人の事やないでオバマはん。

からだの芯まで温めてコリを改善!  
びわきゅう  
冷え症・血行不良・背筋・肩こり・腰痛・ストレス 他  
上半身40分4000円 初回のみ 下半身40分4000円  
びわきゅう三輪 半額! ☎090-9052-3728  
田中1-4-7 東田公園の北 10:00~19:00 全休み

胃表替  
★日産120帖OK ★夜間作業OK  
<フスマ・クロス等リフォーム一式>  
あおい産業 ☎0120-87-2214  
港区港晴4-12-4